

平成 29 年度 山形大学 障害学生支援 FD 研修会 実施要項

「大学等における障害学生支援～聴覚・視覚障害学生支援の事例に学ぶ～」

1. 目的

障害のある学生の入学が今後増加することを鑑み、本学教職員 1 人 1 人が障害学生への教育方法や支援方法に窮することのないよう、障害学生への教育や支援に関する理解啓発を目的とした研修会を開催する。我が国で唯一の視覚障害学生および聴覚障害学生のみが在籍する筑波技術大学と共催し、筑波技術大学がこれまで蓄積してきた視覚障害学生および聴覚障害学生への教育や支援のノウハウを共有し、本学教職員の意識向上を高め、誰もが学びたいことを学べる大学の実現に資することを目的とする。

2. 日時

平成 29 年 8 月 29 日 (火) 13 時 30 分～16 時 30 分 (受付 13 時～)

3. 会場

山形大学 小白川キャンパス 基盤教育 2 号館 222 教室

4. 対象者

山形大学 教職員

県内外の障害学生支援に興味関心のある大学関係者

5. 参加定員

70 名程度 ※申込先着順、定員になり次第締め切らせていただきます。

6. プログラム

13:00 受付開始

13:30～13:35 開会・挨拶

山形大学 理事・副学長 安田弘法

13:35～13:50 山形大学の障害学生支援体制について

山形大学 障がい学生支援センター 有海順子

13:50～14:10 総論：聴覚・視覚障害支援と情報保障について

筑波技術大学 副学長 石原保志

障害学生支援における学内間連携、情報保障の観点について解説します。

14:10～16:15 ワークショップ

聴覚障害および視覚障害の疑似体験のほか、障害の特性に配慮した修学環境の整備や情報伝達の方法について具体例と共に体験的に学びます。

①聴覚障害学生支援ワークショップ

筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 宇都野康子

②視覚障害学生支援ワークショップ

筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 宮城愛美

※2 グループに分け、順次両方のワークショップにご参加いただきます。

(15:05～15:20 まで教室間移動と休憩時間とします)

16:20～16:30 質疑応答・総括・閉会

7. 申込み方法

メール本文に、「お名前（ふりがな）、所属、連絡先（電話番号（内線）・メールアドレス）を記載の上、下記申込先までお申込みください。

申込締切：平成29年8月2日（水）17時

申込先：山形大学 障がい学生支援センター

E-mail: shougai-shien@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

TEL: 023-628-4922

【注意事項】

- ※ 研修会参加にあたり、パソコン要約筆記・手話通訳、配付資料の電子データ提供、点訳資料の希望、座席の指定、誘導等が必要な方は、具体的な支援希望内容を参加申し込み時にご連絡ください。
- また、移動に配慮を要する方につきましては、お車での来場による駐車スペースの確保をいたしますので、お申し出ください。
- 上記の配慮をご希望の方は、8月2日（水）までにご連絡くださいますようお願いいたします。

8. その他

研修会参加に係る旅費等は所属機関（部局）負担とする。